

2009 年度 “人権を共に考えよう” 全学学習会

講演 遺品が語る真実！

生まれてくるときはみんな裸、

死ぬときは「なにか」を残していく・・・

孤独死、自殺、相続争い・・・「死」の現場から見えてくるものを通して
「人間として生きること」、「人権」について考えてみませんか？

講師 吉田 太一 氏（遺品整理会社「キーパーズ」代表取締役）

日時 2009 年 12 月 9 日（水）17：30～19：30 （17:00 開場）

場所 大谷大学 講堂

【講師プロフィール】

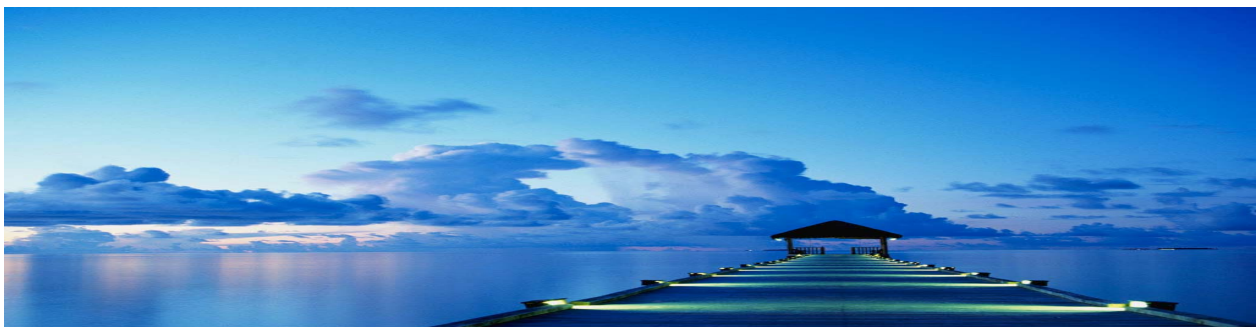
1964 年生まれ。2002 年、日本初の「遺品整理」専門会社・キーパーズ※を設立。
普段の仕事ぶりを記したブログ、著書『遺品整理屋は見た！』が反響を呼び、
メディアでも取り上げられる。

※ 遺族に代わり故人の日用品や部屋の片づけを引き受ける会社

孤独死大国の「天国への引っ越し屋」。

依頼の大半は孤独死。どんなに凄惨な現場でも断らない。

「遺品は人間が生きていた証し」の思いを胸に、今日も死後の現場に立つ。



主催 大谷大学人権センター